RESAS活用研修(参考資料例)

YYYY年MM月DD日

中部経済産業局地域振興・人材政策課

研修内容

研修資料SAMPLE

1．RESASのご紹介
2．RESASデータのご紹介
　①人口
　②産業
　③観光
　④その他
3．RESASの活用事例
4．V-RESASについて
5．グループワーク
6．発表

研修資料SAMPLE

研修タイムスケジュール

標準的な研修プログラムは次のとおり。
（要望に応じて調整いたします。）
①RESASの概要説明：50分程度
②グループワーク：90～120分
③発表：20～30分

時間		項目	内容
13:30～13:40	10分	挨拶	・冒頭挨拶
13:40～13:45	５分	RESASのご紹介	・RESASの概要及び開発背景について説明する。 ・RESASを使用して何が出来るのかを説明する。
13:45～14:30	30分	RESASデータのご紹介	・RESASの①「人口マップ」、②「産業マップ」、③「観光マップ」等のマップを実際に操作をしながら資料解説する。 （時間調整しながらマップ操作）
	10分	RESASを使った演習	受講者の方にRESASを操作した演習問題を行う。
	5分	答え合わせ（解説）	答え合わせ及び解説を行う。
14:30～14:40	10分	RESAS活用事例及び V-RESASデータご紹介	・RESAS活用事例として「地方創生カレッジ」「地方創生☆政策アイデアコンテスト」の概要を紹介する。
14:40～14:50	10分	休憩	
14:50～16:20	90分	グループワーク	・グループワークの導入説明 ・課題設定、課題解決を各グループが自由に討議し資料にまとめる。
16:20～16:55	35分	発表	・各グループの代表者に発表していただきます。
16:55～17:00	5分	まとめ	

研修資料SAMPLE

１．RESASのご紹介

RESASってなに？

研修資料SAMPLE

地域経済分析システム

～**R**egional **E**conomy **S**ociety **A**nalyzing **S**ystem～

○ 地方創生版・３本の矢の「情報支援」のツールのひとつとして、2015年４月より　内閣官房と経済産業省が連携して提供開始　（※スタート時：25メニュー　→　現在：84メニュー）

○ 地方創生のデータ利用の「入り口」として、地域経済に関する官民の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」したシステム

RESASの特徴

・**インターネットにて無料**で提供しており、誰でも利用可能

・データや機能は随時更新・追加されており、**進化するシステム**

・公的なデータ（統計など）だけでなく、**民間企業のデータ（GPSデータなど）も搭載**

・国が一括して官民のデータを調達・加工しているため、**他地域との比較も容易**

RESAS （リーサス）の活用

研修資料SAMPLE

＜RESASを活用した地域分析の流れ＞

勘・経験・
思い込み
（KKO）

RESASを使い地域の「現状と課題」をデータで把握

定量的な情報
（統計など）

強み・弱みや
課題を深掘り

定性的な情報
（ヒアリングなど）

地域の課題発見
解決策の検討
⇓
データに基づく
政策立案へ

地方創生の実現に向けて、まず地域（己）を知ること

研修資料SAMPLE

２．RESASデータのご紹介

データのご紹介①

研修資料SAMPLE

① 人口

② 産業

③ 観光

④ その他

人口減少 ⇒ 影響：税収が減る
⇒ 要因：自然動態 ／ 社会動態

＜分析ポイント＞

1. 人口構成（人口推移）
2. 人口の流出入要因（自然動態・社会動態）
3. 流出入者の地域や年代

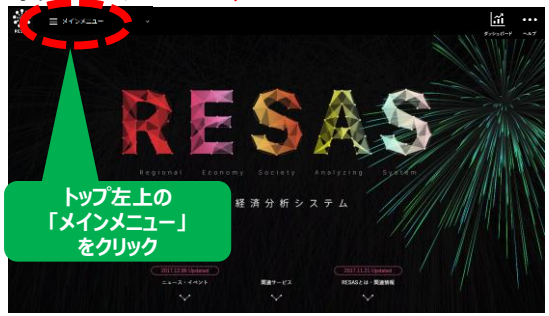
リーサス「人口マップ」の使い方

研修資料SAMPLE

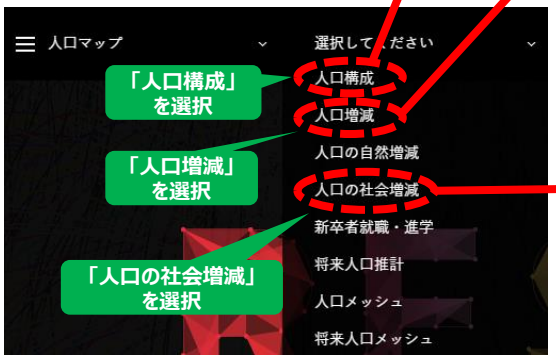
リーサスは、トップ画面から数回のクリックで見たいグラフ等を表示することができます。
今回は、富山県氷見市を例に、「人口マップ」の中の３種類のグラフ画面を呼び出しました。
その手順を見てみましょう。

“RESAS” で検索　RESAS　検索　（ https://resas.go.jp/ ）

トップページ

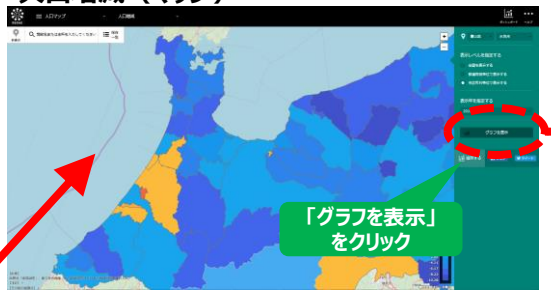


マップ選択画面



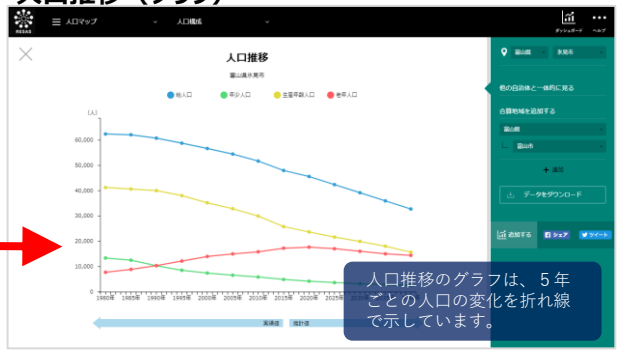
人口構成（マップ）

人口増減（マップ）

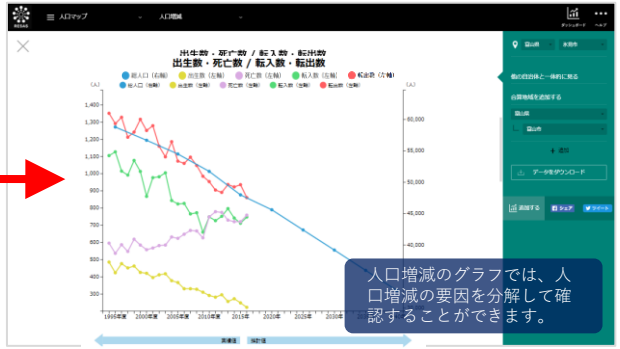


人口の社会増減（マップ）

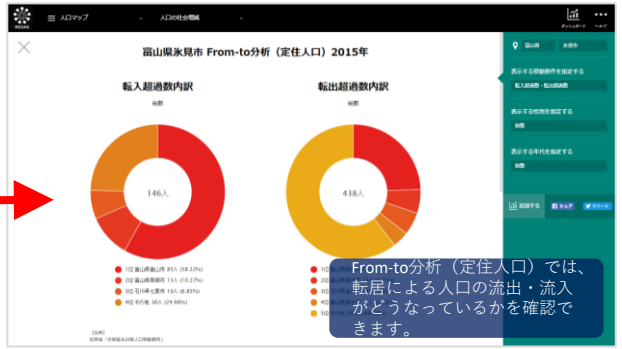
人口推移（グラフ）



出生数・死亡数／転入数・転出数（グラフ）



From-to分析（定住人口）（グラフ）



１－１　人口構成

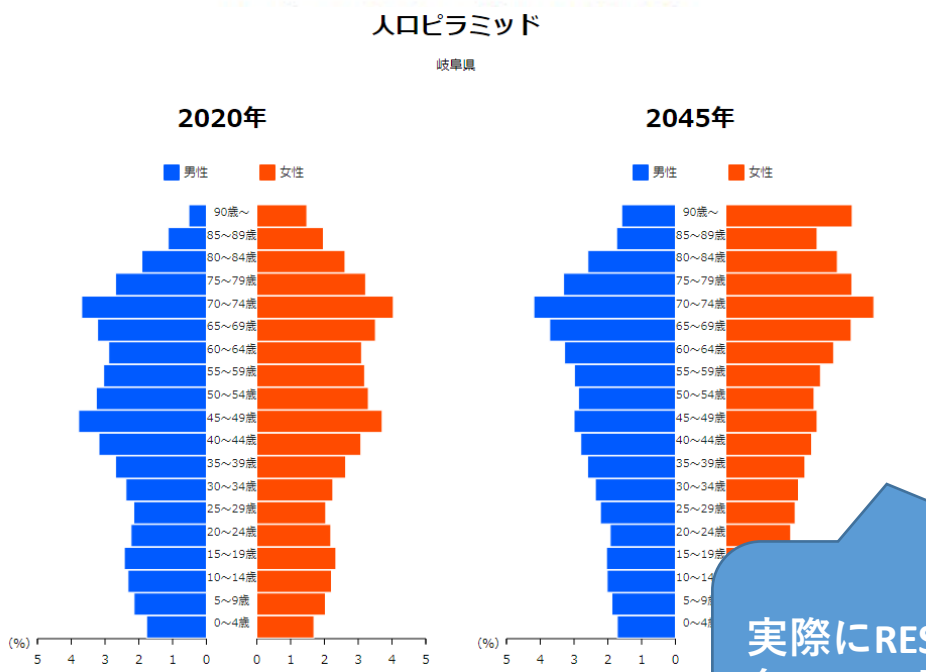
（データ出所：総務省「人口推計」「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」）

研修資料SAMPLE

○都道府県・市区町村単位で、年齢階級別（推移は年齢３区分別）に人口構成や人口推移を人口ピラミッドや折れ線グラフの形で表示することで、今後のインフラ整備の方向性、医療・福祉政策等を検討することができる。

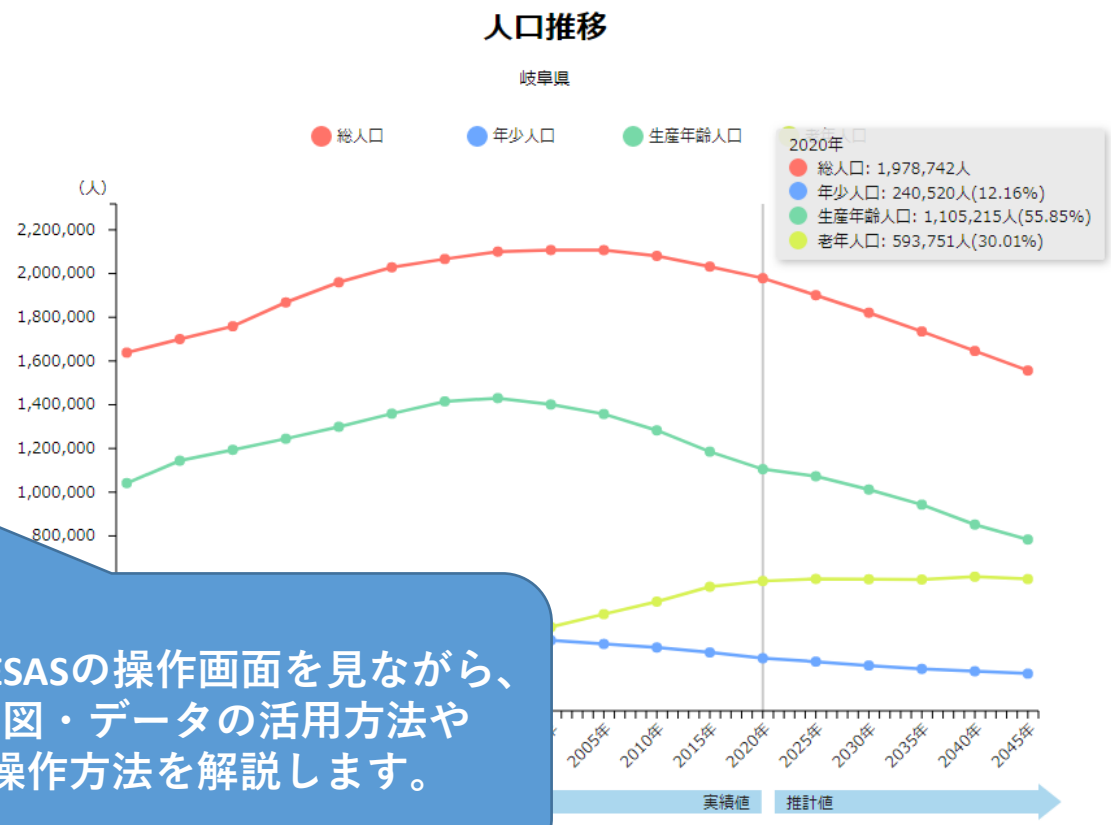
○また、複数自治体をまとめる形で人口構成や人口推移を把握・予想することができるため、今後の近隣自治体等との政策連携の議論にも活用できる。

※都道府県単位のデータは、1960年から2045年、市区町村単位のデータは、1980年から2045年（いずれも5年刻み）。



老年人口（65歳以上）：593,751人（30.01%）
生産年齢人口（15歳～64歳）：1,105,215人（55.85%）
年少人口（0歳～14歳）：240,520人（12.16%）

老年人口（65歳以上）：60
生産年齢人口（15歳～64歳）：
年少人口（0歳～14歳）：17



実際にRESASの操作画面を見ながら、各MAPの図・データの活用方法やRESASの操作方法を解説します。

データのご紹介②

研修資料SAMPLE

① 人口

② 産業

③ 観光

④ その他

（1）地域経済の全体像をつかむ

地域経済の全体像やお金の流出入を把握

（2）地域の主要産業をつかむ

地域全体の産業の強み・弱みや、地域における主要産業を把握

（3）中核企業候補をつかむ

特定した主要産業を支えている中核企業候補を把握

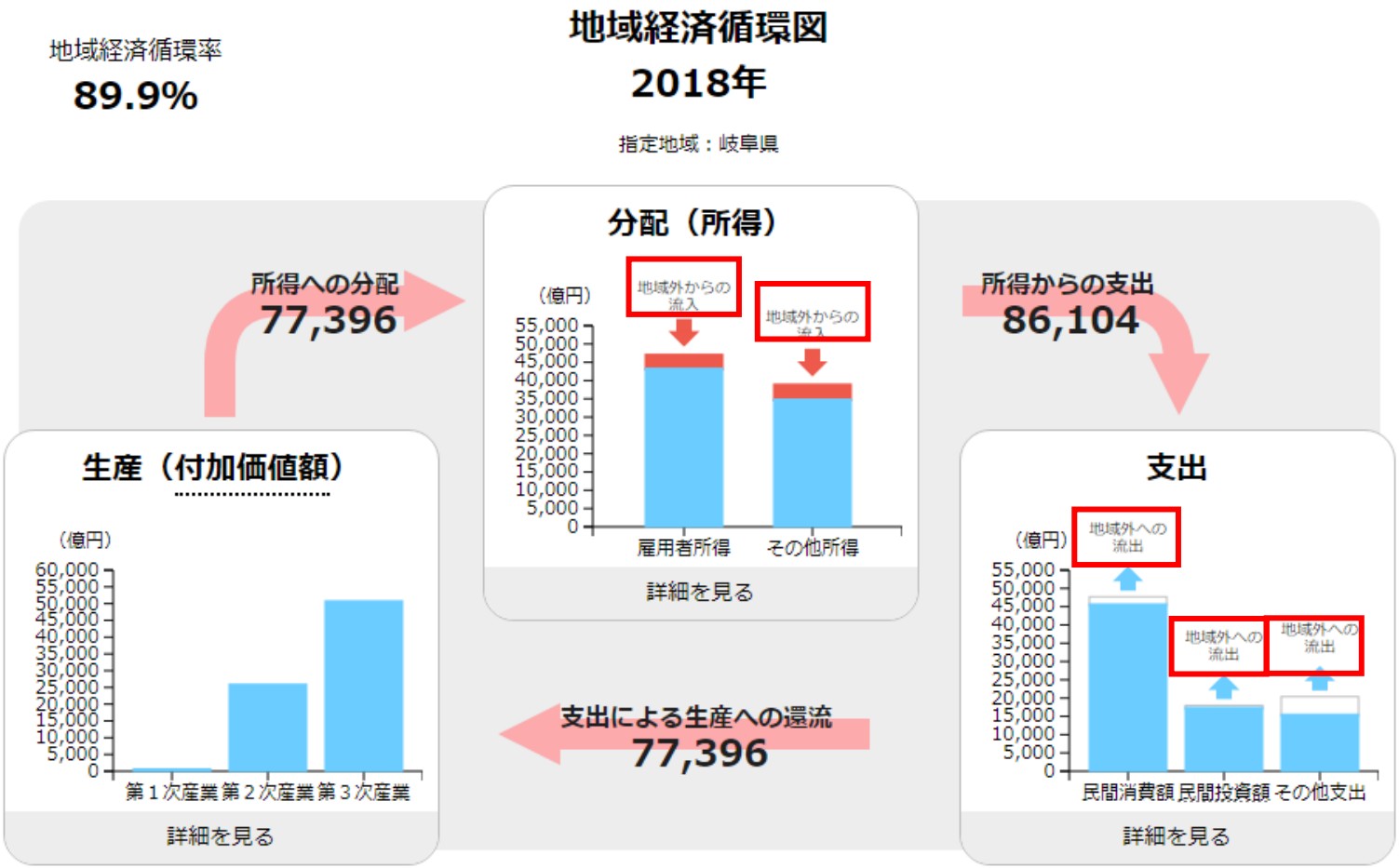
地域のお金の流れを把握する

研修資料SAMPLE

〇地域経済循環マップ＞２－１　地域経済循環図

１．地域経済循環マップ/地域経済循環図

地域のお金の流れを「生産」、「分配」および「支出」の三段階で表示し、各段階のお金の流出入の状況を把握できます。



岐阜県は域外から所得の流入がありますが、支出は域外へ流出しています。

データのご紹介③

研修資料SAMPLE

① 人口

② 産業

③ 観光

④ その他

<注目される観光業>

人口減少　→　地域における消費減

その減少をどのように補うか？

⇒ **観光業**

＝定住人口の減少を、流動人口・交流人口の増加により補うことのできる産業

外国人滞在分析

（データ出所：株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®」）

○都道府県・市区町村単位で、外国人の滞在状況を月別に、昼間（10-18時）・夜間（2-5時）に分けて表示することができる。都道府県単位については国・地域別滞在者数を表示することができ、どの国・地域からの観光客に対して観光施策を重点的に展開していくべきか検討することができる。

○昼間と夜間に分けて、外国人の滞在者数を比較できるため、例えば、外国人観光客が昼間は自地域に滞在したものの、夜間は別の都道府県で宿泊していることなど（又はその逆）を把握できる。

※データは、2014年11月から2021年11月（月次単位）。訪日外国人における約1,200万台（2019年時点）の携帯電話の運用データを基に拡大推計を行っている。昼間（10-18時）または夜間（2-5時）に２時間以上滞在した延べ人数を集計。

外国人消費の比較

研修資料SAMPLE

（クレジットカード）（データ出所：ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社のカードデータを再編加工）

○都道府県単位で、訪日外国人（地域別、国・地域別）の部門別カード消費額や取引件数、取引単価をマップやグラフに表示して比較したり、消費額の推移をグラフに表示することで、自地域における訪日外国人の消費額や消費単価を把握することができる。

※ 2017年10月から2021年9月までの月次データ。国・地域名はカード保有者の居住地を表している。また、VISAカード消費額の各国・地域におけるシェアを基にクレジットカード全体の金額へ拡大推計を行っている。

1．観光マップ/外国人滞在分析

外国人の滞在状況を月別に昼間・夜間に分けて表示することができます。どの国からの観光客に対して観光施策を行うべきかを検討することができます。

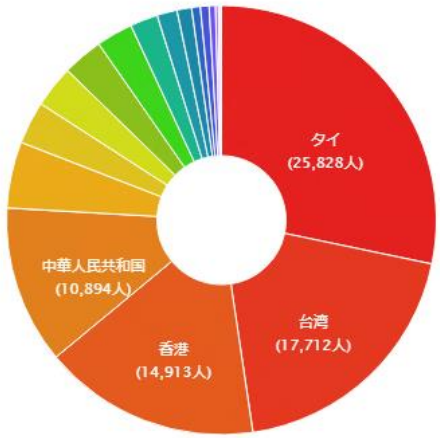
2．観光マップ/外国人消費の比較（クレジットカード）

外国人のクレジットカード消費額や消費額の推移を国ごと把握することができます。

国・地域別滞在者数

岐阜県

2020年2月



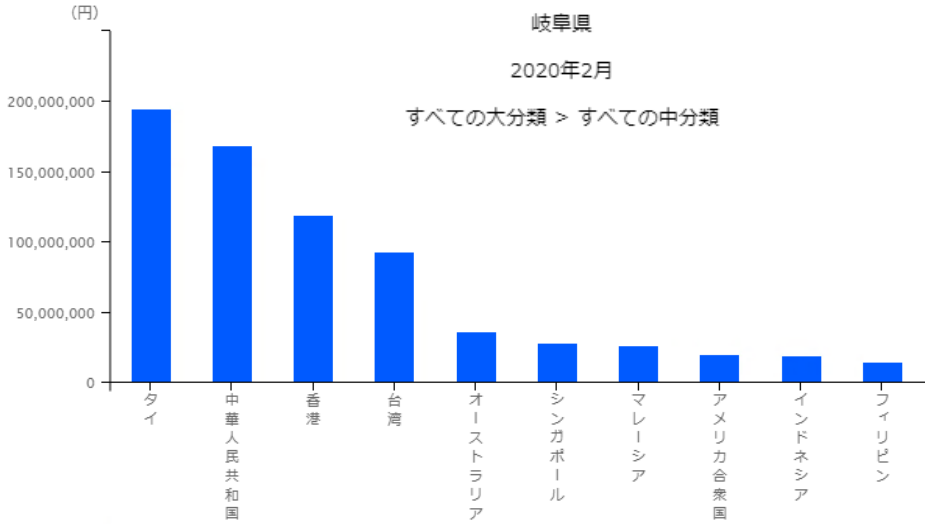
岐阜県

昼間（10－18時）

滞在者数合計91,333人

- 1位　タイ　25,828人 (28.28%)
- 2位　台湾　17,712人 (19.39%)
- 3位　香港　14,913人 (16.33%)
- 4位　中華人民共和国　10,894人 (11.93%)
- 5位　インドネシア　4,565人 (5.00%)
- 6位　フィリピン　2,944人 (3.22%)
- 7位　アメリカ合衆国　2,884人 (3.16%)
- 8位　オーストラリア　2,772人 (3.04%)
- 9位　大韓民国　2,509人 (2.75%)
- 10位　マレーシア　1,905人 (2.09%)

国・地域別消費額

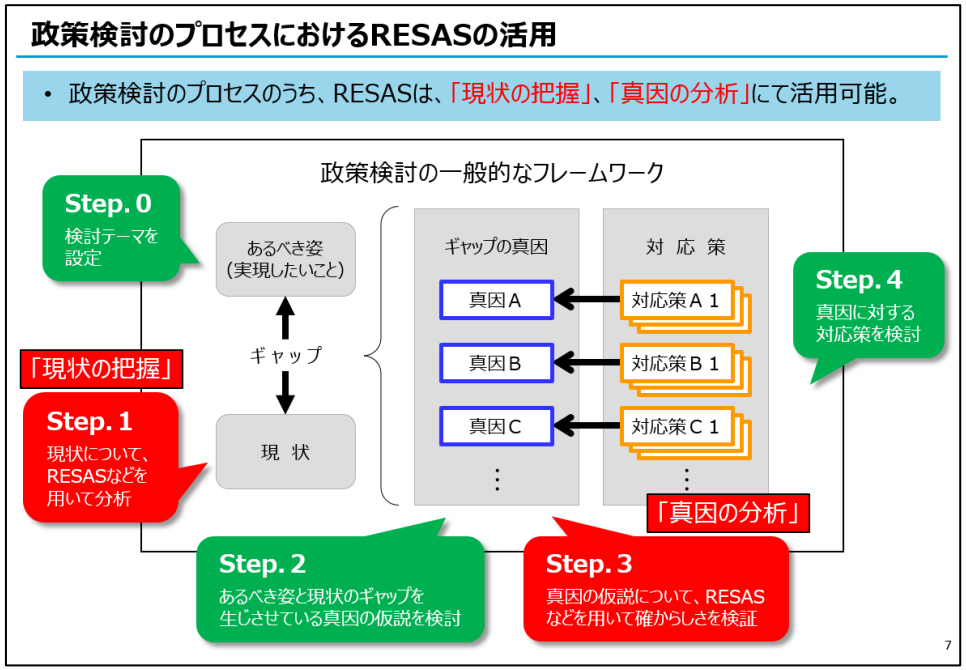


研修内容・資料構成について

- 研修の目的や受講生の属性に応じて、例えば以下の例のように、研修内容や資料構成の調整をいたしますので、お気軽にご相談ください。

【参考例】

▼地方自治体向け



▼教育機関向け

RESASによる自治体所管地域の分析や政策検討過程におけるRESAS活用方法等、業務におけるRESAS活用を想定した研修を実施。

RESASを活用した授業モデルや学生向けのRESAS学習コンテンツ紹介を取り入れ、教育現場での活用を想定した研修を実施。